

【件名】

子どもの体験事業の試行について

【要旨】

1 目的

経済的な困難を抱えやすい家庭の子どもは、自宅や学校などの日常生活の場を離れた場所での非日常的な経験・体験の機会が少ない傾向がある。そのような家庭の子どもの経験・体験の機会の充実を図ることを目的として、なかの里・まち連携自治体における子どもの体験にかかる事業を試験的に行う。

2 実施場所

山梨県北都留郡丹波山村（9月になかの里・まち連携協定を締結予定）

3 実施時期

令和6年11月上旬（日帰りで実施）

4 対象者

小学5年生および6年生の中野区学習支援事業（※）に参加している子ども

※就学援助認定世帯、児童扶養手当受給世帯又は実質ひとり親家庭への子育て支援給付金受給世帯の児童が対象

5 定員

20人程度（子どものみの参加）

6 参加費

無料

7 体験内容

なかの里・まち連携自治体の特色を生かし、普段の生活ではなかなか体験することができない豊かな自然に触れることができる内容。

（ローラーすべり台、クラフト体験、林業体験等）

8 実施方法

委託により実施（当日は区職員も同行する）

※借り上げバスによる移動

9 申し込み方法及び抽選の考え方

対象児童および保護者に案内チラシを配布し、「LoGo フォーム」により参加申し込みを受け付ける。申し込み多数の場合は抽選とし、結果については各家庭に通知を送付する。

10 今後のスケジュール（予定）

9月下旬～ 申込受付（2週間程度）

10月中 参加者・保護者説明会

11月上旬 体験事業の実施